

※2018年度で廃止

メディア表現

Media Expression

メディア社会の“読み書き算盤”であるメディア言語の獲得に向けて

設置の趣旨・概要

本副専攻では、メディアがどのように伝達され、どうやって構成されているかをメディア教育の“読み書き算盤”として、理論と実践の両面から学んで行く。学びを通じて、携帯端末などのコミュニケーションツールをコミュニケーションできるものとして認識し、活用できるようにします。

映像メディアについては、基礎理論に加え、作品づくりを通じて、映像メディアの特徴を知り、伝えたいことを表現できるようにします。受講者は、自らの問題意識に基づくテーマの設定、企画、制作を行うことで、より深く映像メディアについての理解を深めます。

履修モデル

コア科目4単位、選択科目12単位、合計16単位を修了条件とします。

履修開始時	修了時	修了後の展望
映像、写真、Webを活用した表現に関心がある。	メディア表現の文法を実践面、理論面の双方から学ぶことで、メディアを活用した表現を豊かにし、メディアをクリティカルに見ることができる。	マルチメディアを活用し、表現する映像制作者、ジャーナリスト、Webデザイナー、フォトジャーナリストに加え、放送、広告等のメディア企業や一般企業の広報等への就職。

学生へのメッセージ

メディア表現副専攻（映像・写真・出版・先端表現等）では、基礎理論講義や事例紹介で得た知識に加え、作品制作を通じて、学習者がメディアについて理解を深め、活用できるように支援します。受講者は、テーマの設定・企画・制作・発信のメディア制作の一連のプロセスを体験することで、メディアについての学びを深めることができるでしょう。メディア制作は撮影、編集等授業以外の作業時間が必要になります。主体的な授業参加を期待します。

指定科目一覧

※備考欄の記載事項

追加…2018年度より、指定科目として追加になった科目です。

取下げ…指定科目となっていたが、2018年度から取下げとなった科目です。2017年度まで単位を修得していた場合には、修了単位として認定されます。

修了必要単位

16単位 コア科目：4単位、選択科目：12単位) 以上

★コア科目

修了必要単位：4単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	志望理由	備考
1	GEC	美術研究のための写真入門 1		1年以上			早稲田	2		2018年度休講
2	GEC	美術研究のための写真入門 2		1年以上			早稲田	2		2018年度休講
3	GEC	映像・芸術表現 01	高橋 恭子 他	1年以上	夏季集中	無その他	早稲田	2	○	
	GEC	映像・芸術表現 02		1年以上			早稲田	2		2018年度休講
4	GEC	制作プロジェクト研究	高橋 恭子 他	1年以上	春季集中	無その他	早稲田	2	○	
5	基幹	視覚芸術理論	長 幾朗	2年以上	秋学期	水4時限	西早稲田	2		

注1 コマ科目を修了必要単位数以上取得した場合は、選択科目に振替えられます。

★選択科目

修了必要単位：12単位

項	設置学部・センター	科目名称	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	志望理由	備考
1	政経	ジャーナリズム論 01	瀬川 至朗	2年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2		
2	政経	映像ジャーナリズム論 01		2年以上			早稲田	2		2018年度休講
3	政経	メディア産業論 01	瀬川 至朗	3年以上	秋学期	火5時限	早稲田	2		
4	政経	メディアの世界	瀬川 至朗	2年以上	春学期	火5時限	早稲田	2		
5	法学	映像論 I (谷)	谷 昌親	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2		
6	社会学	社会言語としての映像	佐藤 洋一	2年以上	春学期	月5時限	早稲田	2		
7	社会学	ヴィジュアルイメージ研究	洞ヶ瀬 真人	2年以上	秋学期	金4時限 金5時限	早稲田	4		
8	国際教養	Selected Topics in Film and Mass Media	仁井田 千絵	3年以上	春学期	水4時限 水5時限	早稲田	4		
9	基幹	インタラクティブメディア論	長 幾朗	3年以上	秋学期	火5時限	西早稲田	2		